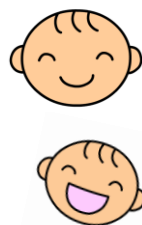


にゅうようじきょういくそうだんつうしん ひなたぼっこ



5葛盲第336号
令和5年6月7日
乳幼児教育相談通信第1号
東京都立葛飾盲学校長
岩下 桂郎

日頃より、本校の教育活動に御理解いただきまして、ありがとうございます。
本年度も、0歳から就学までの、見えない、見えにくいお子さんを対象とした乳幼児教育相談を実施してまいります。4月より相談活動を行っておりますが、お便りの発行が遅れましたこと、お詫び申し上げます。御希望の方は、下記を参考に、相談、参加を御検討ください。
なお、今号では、年長のお子さんを対象に各区市で始まっている就学相談に関わることを簡単に紹介させていただきます。年少以下のお子さんにとっては、まだ先のこととなりますが、将来のこととして参考になさってください。

(文責：丹羽弘子)

★ 個別相談は、事前予約制とさせていただきます。1回の相談時間は1時間です。御希望に応じて、視機能や発達に関する評価も実施いたします。

★ グループ相談は、0歳から2歳児（プレ年少）までとさせていただきます。水曜日10時45分より開催しています。前日までに事前の御連絡をお願いいたします。

- ★ 御来校については、以下の点を御了承ください。
- ・ 来校日は御自宅での健康観察をお願いします。体調が優れない場合は無理をせず、来校を取り止めてください。日を改めて、御来校ください。
 - ・ 受付で、記名と名札の着用をお願いします。
 - ・ マスクの着用につきましては、保護者の方の判断にお任せします。なお、担当職員はマスクを着用させていただきますので、御了承ください。

～「見えない」「見えにくい」お子さんの就学相談について～

「見えない」「見えにくい」お子さんが小学生になる…その時、お子さんは、どのような教育的な支援を受けていくのか。お子さんの就学先として、どのような教育の場があるのか、就学までの相談の流れ、年長の年を迎えるまでに考えておきたいことなどを簡単にお伝えします。

〈視覚に障害のあるお子さんの専門教育を行う学校、学級〉

視覚障害特別支援学校（盲学校）は、視覚障害のあるお子さんを対象とした特別支援学校です。「見えない」お子さんと「見えにくい」お子さんが一緒に学びます。小学校の課程を「小学部」といいます。学習コース（「教育課程」といいます）は「準ずる教育課程」と「知的障害を併せ有する教育課程」の2つの学習コースがあり、一人一人のお子さんの見え方、認知の実態に応じて、学習指導、生活指導を行います。

弱視特別支援学級（弱視学級）は小学校の中に設置される、「見えにくい」お子さんを対象とした特別支援学級です。東京都の弱視学級は「通級指導」の形態で、「弱視通級指導学級」と呼ばれています。通級指導は、週8時間を上限として、視力、学年、通学時間などを考慮して、週当たりの時間数を設定します。一人一人の「見えにくさ」に配慮した学習、視覚補助具の練習などを行います。通級生は、弱視学級で過ごす以外の時間は、在籍する自校の通常学級で学習します。

東京23区東部地域で設置されている小学校の弱視通級指導学級は、足立区1学級、葛飾区1学級、江戸川区2学級などで、全ての区に設置されている訳ではありません。小学校の通常学級に進学し、弱視通級を希望する場合で、居住区や隣接区に弱視学級がない場合には、視覚障害特別支援学校（盲学校）で通級指導を受けることになります。

〈学びの場、支援の受け方を選択する〉

「見えない」「見えにくい」お子さんが小学校の課程をどこで学ぶか。大まかに以下3つの選択肢があります。

- ① 視覚障害特別支援学校（盲学校）に在籍し、週5日間、視覚障害に配慮した教育を受ける。
- ② 小学校通常学級に在籍し、週1～2日（合計8時間以内）、弱視学級または盲学校で視覚障害に配慮した通級指導を受ける。
- ③ 小学校（通常学級または知的特別支援学級）、他障害の特別支援学校に在籍し、必要に応じ、視覚障害特別支援学校の外部支援（教育相談、巡回指導）を利用する。

その時点での、お子さんの視機能、認知、健康状態などとともに、通学のしやすさなども条件になるかと思います。

①または②を希望する場合、年長の春から始まる就学相談を申し込み、教育委員会の面談を受ける必要があります。③を考えている方も含め、年長になるまでに、選択する可能性のある学びの場を見学し、検討しておくとうよいと思います。御希望があれば、調整させていただきますので、御相談ください。

〈年長時の就学相談〉

特別支援学校、小学校の特別支援学級、通級指導など、特別な教育的支援を希望する場合、居住区市の教育委員会の就学相談を受けます。保護者の方より、教育委員会への申し込みをお願いします。特別支援学校を希望する場合、特別支援学校は都立（または国立）ですが、始めの相談は区市の教育委員会です。区での相談が終了した後、都立学校を希望する場合、東京都教育委員会（東京都特別支援教育推進室）の相談となります。

なお、本校幼稚部に在籍している方は、本校より教育委員会に書類を提出しますので、保護者の方の教育委員会への申し込みは、行わなくて結構です。

就学にあたって心配なこと、迷うことなどあれば、いつでもお気軽に御相談にください。必要な情報を提供させていただきます。

育児教室などの予定

期日	曜日	行事名	場所	内容
6月21日	水	第1回 育児教室	幼稚部リズム室	見えない、見えにくいお子さんの育児について 宮城教育大学名誉教授 猪平眞理先生 ※ 別途、お知らせを配布いたします。

グループ相談

期日	曜日	内容	場所	ひとこと
6月14日	水	季節のお話	乳幼児教育相談室	お話を楽しく聞きましょう。／手を使ってみましょう。
6月28日	水	音あそび	乳幼児教育相談室	音を楽しく聞きましょう。／手を使ってみましょう。
7月5日	水	水あそび	幼稚部前庭	水の感触を味わってみましょう。 ※天候により変更することがあります。
7月12日	水	水あそび	幼稚部前庭	水の感触を味わってみましょう。 ※天候により変更することがあります。



【連絡先】 東京都立葛飾盲学校 tel: 03-3604-6435 fax: 03-3602-9096

担当：丹羽（にわ）弘子